

悲しい知らせも ふきとばし……

—50年度修学旅行—

九月二十八日から十月一日まで、東京→日光→仙台→名古屋へと四泊五日の修学旅行が不幸にも、二年生の一人が集合品前バイク事故で即死となつたが、他の二年生は、旅情をかみしめることができ、修学旅行も無事終わった。

第一日め—
去る九月二十八日、ひかり一号は関東路へと向かつた。この日は日曜日とあつて、三年生の見送りも多くいた。今年は若始まり以来初の新幹線利用の修学旅行なので例年よりも一日少ない日程であつて、コースは南東北と決まつた。

車中の途中から雨が降り出し、あいにく富士山は見えなかつた。東京に到着すると、私達に悲しい知らせが待つているとは……。観光バスの中で、一分間の黙想をし、不慮の死の冥福を祈つた。

皇居・国会議事堂等をバスで見学。それから間もなく旅館へと着き、皆の待ちに待つた自由行動、各グループ共希望の場所へと足を運んだ。東京の中心街は夜でも真昼の様でネオンの光がまぶしかつた。また、高層建築物には目を見張るようであった。

第二日め—
前日と同じく六時半起床運んだ。七時四十分出発。松原湖で十台が合流し、磐梯山の大噴火の際に熔岩流によってできたという五色沼へ、絵的な幻想的な美しさをゆく

第三日め—
前日と同じく六時半起床しまつたのである。中間得点、一年三百二十点、六年点、二年四百八十五点、三年五百九十六点で午前の中止されてしまつたのである。

第四日め—
今日は、昨日見学できなかつた瑞巣寺を見学した。この寺は、大みそかに全国で最初に除夜の鐘が鳴り始める所だそうだ。

第五日め—
二十一時間の長い船旅を終り、名古屋の地を踏んだ。おえ、名古屋の地を歩んだ時は、ほつとした気分だった。陸地におりても、まだ船に乗つているような気分で、体がゆれてしまうのに困つてしまつた。十時三十分、熱田神宮・名古屋城に

第六日め—
県立だけでは二十九年目です。先生になれば、民主主義の國の方針が変わつた。それで、教育者になろうと思いつたんです。

第七日め—
先生になられて向年目ですか？ 長崎大学経済学部出身校は一

三十一年目です。
一先生になられると、問題の制作中だつたが、質問に快く応じて下さつた。
一御出身地は一八幡です。

一若高生について一言。
特別特徴はないが、元氣があります。

一お酒やタバコは一
若いころは、よく飲んで吸つたけど今は、体に悪いのでどちらもひかえていません。

一けが良かつたと思います。

一オートバイについて一言。
普普通だと思うよ。まあ、自分のやることのまま浅いので、外向的なことしかしないけれど、普普通だと思うね。

一将來がおしいしね。もう少し待つて乗用車に乗る方がいいと思うね。

一男女交際について一
この学校に来て日が浅いので、外向的なことしかしないけれど、普普通だと思うよ。

一珍しさでいっぱいのようだ。

一三年生は今年最後と最後まで守り通すことがで

きなかつたのは残念である。

★現在の会員数は?
八名。

★若高にいる会員は?
三名で、全員三年生。

副

★若松には海岸線が多い。
日曜日ともなると、どこか
ら集まつて来るのか、釣竿
が林立している。その中に、
根つから釣の好きな者同志
が集まり、クラブを作つて
いる者がいる。今回はこの
クラブを訪ねてみた。

★これを作つた動機は?

★いつ結成したのですか?

昭和四十八年三月二十四

日。

★現在の会員数は?

八名。

★若高にいる会員は?

三名で、全員三年生。

副

事など。

芦屋支部長の長野君が一
笑い)

メートルの「マダイン」を逃
がした事とか、北原君が釣
に行くたびに、釣竿を折る

事など。

福岡大学現役合格格。(大

は新聞部まで。

い)

い)